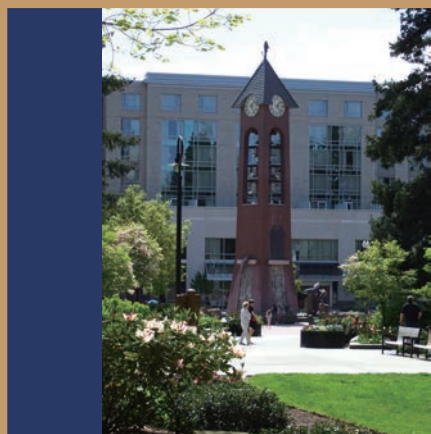


城陽市国際交流協会

設立20周年記念誌



しはけか



*Memorial Book
20th Anniversary 2013*

JIEA

設立 20 周年記念誌 目次

城陽市国際交流協会設立 20 周年を迎えて

城陽市国際交流協会	会長 富田 泰溥	2
-----------	----------	---

祝辞：

城陽市長	橋本 昭男	3
城陽市議会議長	藤城 光雄	3
公益財団法人 京都府国際センター 理事長	尾池 和夫	4
大韓民国 慶山市長	崔 永 祚 ^{チュン ヨン ジョ}	5
アメリカ合衆国ワシントン州バンクーバー市長	ティモシー・D・レビット	6

協会のあゆみ	7 ～ 16
--------	--------

姉妹都市紹介	17 ～ 20
--------	---------

世界と交流

国際交流を通して	荻野 まどか	21
隣人との交流への支援	城陽ソフトテニス協会 赤木 弘文	21
日韓親善少年サッカー大会	日韓親善蹴球交流実行委員会 高山 和己	22
木を植えて育てる心	N・GKS（エヌジクス）	23
慶山市とのマラソン交流	城陽市体育協会	23
日本語学習者との共生を目指して	夢気球 実行委員会	24

交流の思い出

姉妹都市と私	城陽市国際交流協会 顧問 工藤 香代子	25
中学生の国際交流を見て	城陽市国際交流協会 元副会長 高橋 正典	26

役員名簿（2003 年度～ 2013 年度）	27 ～ 28
------------------------	---------

設立 20 周年記念式典表彰状・感謝状贈呈者名簿	29
--------------------------	----

編集後記	30
------	----



城陽市国際交流協会設立 20 周年を迎えて

城陽市国際交流協会
会長 富田 泰溥

城陽市が 1991 年に大韓民国慶山市、1995 年にアメリカ合衆国バンクーバー市との姉妹都市盟約を締結した丁度間の年、1993 年 7 月に設立された城陽市国際交流協会は本年 7 月で設立 20 周年を迎えることとなりました。これは歴代の役員、職員各位の多大なご尽力と会員皆様のご理解とともに、城陽市をはじめとする関係諸機関のご支援の賜物と深く感謝の意を申し上げます。

この 10 年間、わが国を取り巻く環境は長引くデフレーション、少子高齢化による人口減少、生産拠点の海外流出に加え、リーマンショックや欧州債務危機など日本のみならず世界経済は厳しい状況にあり、加えてスマトラ沖、四川、ハイチ、チリ、東北地方太平洋沖と大きな地震が続発し、私たちの社会は新たな課題解決への取り組みに迫られています。

一方、野球やサッカーの侍ジャパン、なでしこジャパン、イチロー選手をはじめとする多くの日本人大リーガー、男女フィギアスケートなどのスポーツ、そして物理学、化学、生理学・医学の分野でのノーベル賞受賞と世界を舞台に、文化の分野において日本人は際立った活躍を続けております。

さて、本協会では 10 周年までの運営を礎とし、2003 年度以降に慶山市中学生受入、会員研修、ホームページ運営、韓国語クラブや夏季子ども英会話、日本語教室運営など新たな事業を展開し、姉妹都市交流とともに草の根交流による友好親善、ひいては世界の恒久平和への寄与という設立の目的を目指して活動してまいりました。

また、京都府国際センターをはじめとする関係諸機関との協働による多文化共生社会の推進にも取り組んでまいりました。本年度からは通年の子ども英会話を開講し、国際的な人材育成にわずかながらも寄与してまいりたいと願っております。

城陽市国際交流協会ではこの 20 周年を節目とし新たな発展に向けて、城陽市民をはじめとする会員、関係諸機関とともに、時代のニーズを捉えた地域の国際化推進に取り組んでまいる所存であります。

今後とも城陽市国際交流協会への変わらぬご理解とご支援を賜りますことをお願い申し上げ、設立 20 周年にあたってのご挨拶といたします。



祝 辞

城陽市長 橋本 昭男

城陽市国際交流協会が、記念すべき20周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

平素は、本市の国際交流の推進に多大なご尽力を賜わり深くお礼申し上げます。

城陽市国際交流協会におかれましては、平成5年（1993年）7月11日に多くの市民により発足され、この間、姉妹都市をはじめとする諸外国との「草の根交流」の円滑な推進を図り、各種語学講座、絵画交流、中学生韓国派遣事業、慶山市中学生やバンクーバー市クラークカレッジの訪問団受入など、時代のニーズに合った各種事業を積極的に展開され、本市における国際交流の推進に寄与いただいているところであります。

特に、姉妹都市交流におきましては、多くの市民の方々が交流を深められ、互いの文化や歴史について学び、深い友情の絆を作り上げることができ、素晴らしい成果を上げられています。これも、会長をはじめとする城陽市国際交流協会の役員、会員の皆様方の実に20年もの長きにわたるご尽力の賜物であり、深く敬意を表する次第であります。

本市におきましては、平成3年（1991年）1月22日に大韓民国慶山市、平成7年（1995年）10月30日にアメリカ合衆国バンクーバー市と姉妹都市盟約を締結いたしました。今日におきましても、各種市民団体等が独自の姉妹関係や友好関係を構築されるなど、市民を中心とした交流が盛んに行われております。今後におきましても、姉妹都市をはじめとする諸外国と市民を中心とした草の根交流の促進により、さらなる相互理解を深め、豊かな国際性を育むとともに、市民の国際社会への関心をより一層高めてまいる所存でありますので、城陽市国際交流協会の皆様方には、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたりまして、城陽市国際交流協会の益々のご発展と、会員各位のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶とさせていただきます。



継続は力

城陽市議会議長 藤城光雄

城陽市国際交流協会が、めでたく設立20周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

城陽市国際交流協会におかれましては、1993年7月の設立以来、本市の国際化を推進する中核として、姉妹都市交流、語学講座事業などを展開され、市民の国際感覚の醸成や国際意識の高揚など着実に成果を上げてこられました。

これひとえに富田会長様はじめ、歴代会長様、関係者の皆様方のご尽力の賜物と心から感謝し、深く敬意を表します。

昨今、グローバル化が急速に進む中、様々な国の人々と共生することが求められております。このためには、文化の多様性を認め、理解し、尊重することが重要であります。

市民と市民が言葉や習慣の違いを超えて身近に接し、自主的に交流することで、人と人との新しい出会いから共生社会が実現できるのではないのでしょうか。

中でも、文化、教育、スポーツなど様々な分野での市民を中心とした草の根交流により、慶山市、バンクーバー市をはじめとする世界各国の都市との友好親善が促進するものと考えます。

「ローマは一日にして成らず」とうたわれますように、長年の時をかけて努力し、積み重ね、作り上げることが大切であります。

今後とも、これまでの豊かな経験を礎に、より多くの人たちが参加できる、裾野の広い活動を展開され、一層の親善交流を発展させていただきますよう心よりお願い申し上げます。

私たち市議会といたしましても、幅広い視野と豊かな感性を持ち、国際感覚あふれる人づくりやまちづくりに全力を注いでまいります。

結びになりますが、城陽市国際交流協会のさらなる飛躍、ご発展と、会員の皆様方のますますのご健勝を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

公益財団法人 京都府国際センター
理事長 尾池和夫

このたびは、城陽市国際交流協会が設立 20 周年を迎えられ、誠におめでとうございます。

貴協会は、城陽市が姉妹都市盟約を締結する世界各都市との交流促進を目的に 1993 年に設立され、以降、言葉や習慣、文化の違いを超えて市民による草の根交流が広がるよう充実した活動を展開してこられました。そして、20 年間にわたり、世界各地との相互理解と友好親善を通じて世界の恒久平和に寄与されてこられましたことは、富田泰溥会長、顧問の工藤香代子前会長、山口吉男元会長をはじめ歴代役員の皆様の御熱意と御努力の賜物と心より敬意を表します。

さらに、この 20 年間には、世界や地域の「国際化」をめぐる状況も変化し、世界各地との交流が深まる一方、多様な価値観の共存が大きな課題となっております。そのような中、貴協会におかれましては、城陽市における多文化共生の推進に積極的に取り組み、当センターが進める多文化共生推進事業、なかでも外国人住民のための日本語学習支援ボランティア養成事業に理解を寄せていただき、講座の開催、さらに日本語教室の設立と円滑な運営に御尽力されているところであり、京都府各地の新たな地域国際化をリードする意欲的な活動として高く評価されているところです。

当センターといたしましても、引き続き貴協会の積極的な事業展開と協働し、城陽市、さらに京都府の地域国際化が一層推進されますよう努めてまいりたいと存じます。

このたびの設立 20 周年をお喜び申し上げますとともに、この記念年を契機に貴協会がますます御発展され、城陽市民や城陽市行政と連携を密にしながら有意義な活動を展開されますことを祈念申し上げます。



城陽市国際交流協会の設立 20 周年を心よりお祝い申しあげまして・・・

大韓民国 慶山市長 チェ ヨン ジョ 崔永祚

尊敬します富田泰溥城陽市国際交流協会会長様
そして会員の皆様こんにちは。

緑が目眩しい盛夏の季節を迎える中、城陽市国際交流協会が設立 20 周年をお迎えになりましたことを 26 万の慶山市民とともに心よりお祝い申し上げます。

慶山市と城陽市が 1991 年に姉妹都市盟約を結んだ後、城陽市国際交流協会が市民の草の根交流を目的とし 1993 年に設立され、相互訪問及び教育・文化・スポーツ等の活発な交流活動を通して強い絆と数多い業績を築いてこられました。これらの成果は富田泰溥会長をはじめ会員の皆様の格別な愛情と使命感があったからこそ可能だったと存じます。

特に、子供の絵画交流や中学生の相互訪問等、未来を担っていく青少年たちの交流活動は両都市の相互理解・友好増進はもとより、両国の共同繁栄のための礎になることを確信しております。

韓国には「ひとりで歩むとただの道のり、共に歩むと歴史なり」ということわざがあります。今後とも持続的な共同協力と友好増進を通して慶山市と城陽市が未来に向けて共に美しい歴史を築き上げる姉妹都市であることを期待しております。

また、設立 20 周年をきっかけとし、城陽市国際交流協会の目的である「城陽市と姉妹都市盟約を締結している都市をはじめとする世界各国との都市交流を促進し、相互理解と友好親善を図り、恒久平和に寄与する」という崇高な志を世界に広めることを祈願申し上げます。

改めて城陽市国際交流協会の設立 20 周年をお祝いするとともに協会の益々のご発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

2013 年 7 月 6 日

原文

존경하는 토미다 야스히로 죠요시 국제교류협회장님!

그리고 회원 여러분 안녕하십니까?

신록의 푸르름이 짙어가는 계절을 맞이하여, 죠요시 국제교류협회가 설립된지 어언 성년을 맞이하는 기쁨을 26 만 경산시민과 함께 진심으로 축하드립니다.

경산시와 죠요시가 지난 1991 년 자매결연의 인연을 맺은 이후, 죠요시 국제교류협회가 시민 플뿌리 교류를 목표로 1993 년 탄생하여 상호방문과 더불어 교육·문화·체육 등 교류활동이 활발하게 이루어져 두터운 정과 많은 업적을 쌓아왔습니다. 이러한 많은 성과는 토미다 야스히로 회장님과 회원 여러분들의 각별한 애정과 사명감이 있기에 가능한 일이었습니다.

특히, 어린이 그림교류전과 중학생 상호방문 등 미래 국제교류협회를 이끌어 갈 청소년들의 교류활동은 도시 간 상호이해와 우호증진을 넘어 한국과 일본 양 국가 간 공동번영의 금자탑을 쌓아 올리는 주춧돌이 될 것으로 확신합니다.

한국 숙담에 “혼자 가면 길이 되지만 함께 가면 역사가 된다” 라고 했습니다. 앞으로도 지속적인 공동협력과 우호 증진을 통해 우리 경산시와 죠요시가 미래를 향해 함께 가는 아름다운 역사를 만들어 나아가는 진정한 자매도시로 거듭나기를 기대합니다.

더불어 총회 20 주년을 계기로 죠요시 국제교류협회가 표방하고 있는 “세계 각국 도시와의 상호이해와 우호친선을 통한 항구적인 평화에 기여” 하는 그 숭고한 높은 뜻을 세계만방에 펼쳐시길 바랍니다.

다시 한번 2013 년도 죠요시 국제교류협회 설립 20 주년 총회가 성황리에 마칠수 있기를 바라며 협회의 무궁한 발전과 회원 여러분들의 가정에 행운이 항상 가득하시길 기원합니다.

감사합니다.

2013 년 7 월 6 일

대한민국 경산시장 최 영 조



ワシントン州バンクーバーからご挨拶申し上げます。

ワシントン州バンクーバー市長
ティモシー・D・レビット

バンクーバー市の議会と市民を代表して、城陽市国際交流協会の 20 周年記念のお祝いを申し上げます！

20 年間の長きに亘り、貴協会は市と市また市民と市民に関わらず、異文化理解をもとに国際交流を推進してこられました。両市コミュニティの絆に対する貢献に感謝申し上げます。貴協会の尽力により、バンクーバー市と城陽市が海を隔てていても、実は数多くの共通点を持つという理解が深まり、グローバル・コミュニティとしての意識が高められてきました。

バンクーバーと城陽の姉妹都市交流は 20 年近くとなり、年々多彩に大きく育っています。これは貴協会により多くの文化的、社会的交流が催され、私どものコミュニティは国際的な友人から学ぶ機会を得て、より豊かな場所となることができました。

城陽市国際交流協会が両市のかけはしとして不可欠な役割を果たし、そして両市民の異文化理解を促進されてこられたことを心より感謝申し上げます。貴協会のたゆまぬご尽力は、バンクーバーと城陽の関係を大きく育て、また私ども一人一人に素晴らしい学習の機会を与えてくださりました。

協会設立 20 周年をお祝い申し上げるとともに、今後も幾歳もの友情を楽しめることを祈念いたします。

敬具

原文

Greetings from Vancouver, Washington!

On behalf of the Vancouver City Council and citizens of Vancouver, I would like to extend our warmest congratulations to the Jojo International Exchange Association as you celebrate your 20th Anniversary!

For two decades, JIEA has worked to promote international exchange as a way to encourage cultural understanding, whether it is city-to-city or citizen-to-citizen. Your commitment to the bond between our communities is something to be celebrated. Although Vancouver and Jojo are oceans apart, JIEA has cultivated a sense of global community by helping each of our cities understand how truly similar we are.

The Sister City relationship between Vancouver and Jojo began nearly two decades ago and continues to flourish, growing stronger with each passing year. Because of JIEA, we have enjoyed many cultural and social exchanges, and our community is a better place for having the opportunity to learn from our international friends.

We are grateful for JIEA's integral role in the building of a bridge between our two cities, and appreciate all that you have done to increase cultural understanding between our residents. Your commitment has assisted in development of a strong Vancouver-Jojo relationship, one that continues to be a wonderful learning experience for us all.

Congratulations on your 20th Anniversary, and may we enjoy many more years of friendship.

Sincerely,

Timothy D. Leavitt
Mayor
Vancouver, WA